



— 今週のポイント —

政治：CHP 党首、早期選挙の実施を要求。

カナル・イスタンブール・プロジェクトの開発計画が承認。

モントルー条約に関する退役海軍将校の声明が物議を醸す。

エルドアン大統領、欧州委員会委員長等と会談。シリア難民支援等を議論。

社会：トルコ、全国の新型コロナウイルス用ワクチンの接種者数が 1,660 万人。

注：経済関連のニュースにつきましては、トルコ日本人商工会連絡協議会(JBGT)が JETRO イスタンブール事務所から発出されている「JBGT コロナウイルス感染症関連情報」をご参照ください。

政治

【内政】

●イスタンブール条約脱退

・エルドアン大統領、イスタンブール条約からの脱退に法的問題は無いと発言

3月26日、エルドアン大統領は、大統領令によるイスタンブール条約からの脱退は合法であり、法的問題は無いと発言。(3月26日付け [HDN](#))

・クルチダルオール CHP 党首、大統領令の取り消しを求めて提訴

3月29日、クルチダルオール CHP 党首は、同党の女性部門から嘆願書が提出されたことを受け、イスタンブール条約からの脱退に関する大統領令の取り消しを求めて行政最高裁判所に提訴すると発表。(3月29日付け [HDN](#))

・バフチェリ MHP 党首、イスタンブール条約は不十分であったと発言

3月30日、バフチェリ MHP 党首は、政府が脱退を発表したイスタンブール条約に関し、女性の権利保護に十分な効果がなかったとし、政府を支持。(3月30日付け [HDN](#))

・アクシェネル優良党党首、大統領令の取り消しを求めて提訴

3月30日、アクシェネル優良党党首は、大統領令によるイスタンブール条約からの脱退について、更なる女性暴力に繋がると懸念を表明し、脱退は法的及び政治的に無効であると主張。同党首は、大統領令の取り消しを求めて行政最高裁判所への提訴を発表。(3月30日付け [C](#))

●ボアジチ大学関係

・ボアジチ大学の抗議活動参加者、多数が拘束される

4月1日、トルコ治安当局は、イスタンブール市カドウキョイ区で発生したブル・ボアジチ大学学長への抗議活動の参加者を多数拘束。(4月1日付け [SZ](#))

・ボアジチ大学教員、治安当局による学生への暴力を非難

4月2日、ボアジチ大学教員は、ブル学長の就任に反対の意見を改めて表明し、抗議活動に参加した学生に対する治安当局の対応を暴力と非難。(4月2日付け [C](#))

●野党、早期選挙の実施を要求

・クルチダルオール CHP 党首、早期選挙の実施を要求

3月26日、クルチダルオール CHP 党首は、2023年に実施予定の選挙の今秋への前倒しを要求。(3月26日付け [HDN](#))

・クルチダルオール CHP 党首、早期選挙に向けた準備を指示

3月30日、クルチダルオール CHP 党首は、同党中央理事会を招集し、早期選挙の可能性を踏まえ、準備を開始するよう指示。(3月30日付け [C](#))

●カナル・イスタンブール・プロジェクト関係

・クルム都市・計画相、開発計画承認

3月27日、クルム都市・計画相は、カナル・イスタンブール・プロジェクトの開発計画を承認したと発表。同プロジェクトについては、環境破壊及び水汚染などを理由に批判が集中している。(3月27日付け [ライター通信](#))

・カライスマイルオール運輸・インフラ相、工事開始を発表

3月30日、カライスマイルオール運輸・インフラ相は、カナル・イスタンブール・プロジェクトが近日中にイスタンブール市内で起工されると発表。(3月30日付け [DS](#))

・カナル・イスタンブール・プロジェクトの準備完了間近と発言

4月7日、エルドアン大統領は、カナル・イスタンブール・プロジェクトに関し、工事に関する環境アセスメントが完了し、工事に向けた準備が完了間近であると発言。(4月7日付け [DS](#))

・イマムオール市長、カナル・イスタンブール・プロジェクトを非難

4月8日、イマムオール・イスタンブール市長は、市内の農業関係者と会談を実施し、カナル・イスタンブール・プロジェクトが与える影響に言及し、同プロジェクトを改めて非難。(4月8日付け [BG](#))

●AKP 党大会への批判

・党大会の出席者、新型コロナウイルスに感染

3月30日、ソズジュ紙は、ソーシャル・ディスタンスの確保やマスクの着用を守っていなかった第7回 AKP 党大会の出席者の一部が新型コロナウイルスに感染したと報道。(3月30日付け [SZ](#))

・ダウトオール未来党党首、エルドアン大統領を非難

3月30日、ダウトオール未来党党首は、「非常に高いリスク」の県数が58県に増加したことを受け、エルドアン大統領が主催した第7回 AKP 党大会を非難。(3月30日付け [SZ](#))

●HDP 解党を求める動き

・憲法裁判所、HDP 解党に向けた起訴状を差し戻し

3月31日、憲法裁判所は、HDP の解党を求めた起訴状を検察に差し戻したと発表。検察は、起訴状の不備を訂正したのち、再度提出をする予定。また、憲法裁判所は、HDP 所属のゲルゲルリオール議員の議席剥奪を取り消すよう求めた申請を却下。(4月1日付け [HDN](#))

・バフチェリ MHP 党首、HDP 解党に向けた起訴状の差し戻しを批判

4月1日、バフチェリ MHP 党首は、憲法裁判所が HDP 解党に向けた起訴状を検察に差し戻したことに、憲法裁判所は、政府が主導するテロ組織との闘いに消極的で関心がないと批判。(4月1日付け [HDN](#))

4月2日、トルコ治安当局は、有罪判決が確定した HDP 所属のゲルゲルリオール議員をアンカラ市で逮捕。(4月2日付け [AA](#))

●公務員身辺調査に関する法案

・公務員身辺調査に関する法案、否決

3月31日、トルコ大国民議会は、AKP が提出した公務員の身辺調査に関する法案を否決。同法案は、公職に任命される者、その者の一親等の家族、配偶者、配偶者の家族に対する身辺調査を行うことを目的としており、野党が反対票を投じて否決。(3月31日付け [HDN](#))

・公務員身辺調査に関する法案、再審議

4月1日、トルコ大国民議会理事会は、シェンブ議長が発議により、野党の反対で否決された法案を再審議すると決定。(4月1日付け [HDN](#))

・クルチダルオール CHP 党首、法案の再審議に反発

4月2日、クルチダルオール CHP 党首は、野党の反対で否決されたにも関わらず、シェンブ議長の発議により再審議され

ることになったことに、通常は同じ法案を1年以内に再審議することはないと述べ、再審議に反発。(4月2日付け [HDN](#))

●モントルー条約に関する退役海軍将校の声明

・シェンブ・トルコ大国民議会議長、モントルー条約からの脱退は想定していないと発言

3月29日、シェンブ・トルコ大国民議会議長は、自身が出演したテレビ番組で、モントルー条約を含むあらゆる国際条約からの脱退は大統領令によって可能であると述べたことについて、あくまで一般論であり、同条約からの脱退は想定していないと釈明。(3月30日付け [HDN](#))

・退役海軍将校、モントルー条約に関する声明発出

4月3日、100人以上の退役トルコ海軍将校は、シェンブ議長によるモントルー条約に関する発言を受け、トルコ政府が進めるカナル・イスタンブール・プロジェクトは、同条約に違反するものであると非難する声明を発出。これに対し、トルコ政府関係者は、軍関係者による政治への干渉であるとして反発。(4月4日付け [アル=ジャジーラ](#))

・ダウトオール未来党党首、退役海軍将校の声明を非難

4月4日、ダウトオール未来党党首は、未来党は国民の意思、法の支配及び民主主義を支持しており、クーデターを示唆するような声明は決して受け入れることは出来ないと非難。(4月4日付け [C](#))

・アクシェネル優良党党首、退役海軍将校の声明を非難

4月4日、アクシェネル優良党党首は、声明に署名した退役海軍将校は、個人的な意見を述べており、同声明で示唆されたクーデターは、民主主義的なアプローチではないと非難。(4月4日付け [C](#))

・退役海軍将校 10 人を拘束

4月5日、トルコ治安当局は、退役海軍将校 100人以上が署名した声明に関する捜査で、逮捕状が発出された 10人を拘束。(4月5日付け [HDN](#))

・エルドアン大統領、退役海軍将校の声明を非難

4月5日、エルドアン大統領は、退役海軍将校による声明に関し、言論の自由とは言えず、悪意のある行動であると非難。また、モントルー条約に関し、現時点では脱退を想定していないと発言。(4月5日付け [トルコ大統領府](#))

・エルドアン大統領、声明に関し CHP を非難

4月5日、エルドアン大統領は、退役海軍将校による声明に関し、署名した退役将校の中には、CHP 関係者が含まれていると述べ、同党に対し、民主主義を支持するよう呼びかけ。(4月5日付け [BG](#))

●クルチダルオール CHP 党首を批判した党員、懲戒処分

3月28日、CHP は、ソーシャル・メディア上でクルチダルオール CHP 党首及び党の運営に関する批判を投稿した党員を懲戒処分にしたと発表。(3月28日付け [C](#))

●チェティンカヤ・トルコ中央銀行副総裁、解任

3月30日、エルドアン大統領は、チェティンカヤ・トルコ中央銀行副総裁を解任し、モルガン・スタンレーのトルコ支店ゼネラル・マネージャーのドウマン氏を後任に任命。(3月30日付け [C](#))

●クルチダルオール CHP 党首、更なる雇用創出を要求

3月30日、クルチダルオール CHP 党首は、国内の失業者数が約1,000万人となったことを受け、失業者数の増加は社会問題の原因となるとして、政府に更なる雇用創出策を要求。(3月30日付け [NDN](#))

●トルコ政府、水資源管理法の制定を準備

3月31日、エルドアン大統領は、より良い水資源管理のための法案を準備していると発表。同大統領は、既存の水資源をより効率的に活用する必要があると発言。(3月31日付け [HDN](#))

●イマムオール市長、エルドアン大統領との会談に言及

3月31日、イマムオール・イスタンブール市長は、トプバシュ元イスタンブール市長の葬儀でのエルドアン大統領との会話について言及。同市長は、エルドアン大統領に対し、ヤワシュ・アンカラ市長からの要請には応える一方で、新たなバスの購入への支援をしてほしいというイスタンブール市からの要求には応えないことに不満を伝達したと発言。(3月31日付け [C](#))

●エルバシュ宗務庁長官、メッカ巡礼の可能性に言及

4月1日、エルバシュ宗務庁長官は、昨年のメッカ巡礼はサウジアラビア国内に居住する一部の人のみが可能であったが、2021年は、新型コロナウイルスの感染状況が改善すれば、一部のイスラム教徒は巡礼が可能であると発言。(4月1日付け [C](#))

●アヤ・ソフィアのイマーム、辞任を発表

4月8日、アヤ・ソフィアの礼拝指導者(イマーム)であるメフメト・ボイヌカルン氏は、同職位を辞任すると発表。(4月8日付け [HDN](#))

【外交】

●トルコ・北米関係

・バイデン米大統領、エルドアン大統領等を気候変動に関する会合へ招待

3月26日、バイデン米大統領は、エルドアン大統領を含む40か国の首脳を気候変動に関する首脳会談に招待。(3月26日付け [DS](#))

・トルコ外務省、米國務省公開の人権報告書に抗議

3月31日、トルコ外務省は、米國務省が毎年発表する各国の人権保護に関する報告書に関し、根拠のない不正確な情報に基づいており、客観的な内容でないと抗議。同報告書は、トルコについて、ギュレン系団体(FETÖ)、シリアにおける対テロ作戦、PKK/YPGに関するトルコ政府の政策に言及。(3月31日付け [トルコ外務省](#))

・アカル国防相、オースティン米国防長官と電話会談を実施

4月2日、アカル国防相は、オースティン米国防長官と電話会談を実施し、地域の安全保障問題及び二国間防衛協力に関して協議。(4月2日付け [AA](#))

●トルコ・欧州関係

・ECHR、FETÖ 関係者の提訴を却下

3月26日、欧州人権裁判所(ECHR)は、トルコで懲役9年の有罪判決を受けたギュレン系団体(FETÖ)関係者の提訴を根拠不十分として却下。(3月26日付け [AA](#))

・チャヴシュオール外相、タジキスタンを公式訪問

3月28日から3日間、チャヴシュオール外相は、第9回ハート・オブ・アジア-イスタンブール・プロセス関係級会合に出席するため、タジキスタンを訪問。28日、同外相は、在留トルコ人実業家複数人と会談を実施し、29日には、カビール・タジキスタン産業・先進技術相と会談を実施し、二国間の経済協力に関して協議。(3月30日付け [トルコ外務省](#))

・チャヴシュオール外相、第9回アジア-イスタンブール・プロセス関係級会合に出席

3月29日、チャヴシュオール外相は、タジキスタンで開催された第9回ハート・オブ・アジア-イスタンブール・プロセス関係級会合に出席。同外相は、ガーニー・アフガニスタン大統領、アトマル・アフガニスタン外相、ジャイシャンカル印外相、クレーシー・パキスタン外相、バイラモフ・アゼルバイジャン外相とそれぞれ会談を実施。(3月30日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ外務省、アゼルバイジャンへの渡航に関する声明を発出

3月29日、トルコ外務省は、トルコ・アゼルバイジャン間で昨年12月10日に署名された議定書が4月1日に施行されると発表。同議定書は、両国民の身分証明書のみでの渡航を可能にするもの。4月1日以降、両国民は、直行便に限り、旅券の保持なしで両国に渡航が可能となる。(3月29日付け [トルコ外務省](#))

・トルコ政府、ギリシャ政府に対して国際法の遵守を要求

3月30日、トルコ国家安全保障委員会は、東地中海における問題に関し、ギリシャ政府に対して友好的な行動及び国際法の遵守を求める声明を発出。(3月30日付け [AA](#))

・ボレル EU 外務・安全保障政策上級代表、トルコ・EU 間の関係強化を期待と発言

3月30日、ボレル EU 外務・安全保障政策上級代表は、トルコ・EU 間に、東地中海、キプロス問題、リビア・シリアを含む地域紛争、民主主義に関する問題が存在すると述べる一方、トルコとの関係強化を期待すると発言。(3月30日付け [AA](#))

・エルドアン大統領、デームズ欧州評議会議員会議議長と会談を実施

3月30日、シェントブ・トルコ大国民議会議長は、デームズ欧州評議会議員会議議長と会談を実施。会談に先立ち、シェントブ議長は、トルコの EU 加盟は依然として同国の戦略的目標であり、トルコ政府による加盟に向けた改革への評価を期待すると発言。その後、デームズ議長は、エルドアン大統領と会談を実施。(3月30日付け [トルコ大統領府](#)、[AA](#))

・ラブロフ露外相、トルコとの関係を評価

3月31日、ラブロフ露外相は、トルコとの二国間関係に関して、複数の問題に関しては異なる見解を持っているが、多くの場合、有益な解決策を提案できると評価。(3月31日付け [AA](#))

・エルドアン大統領、ナゴルノ・カラバフ地域を訪問予定

3月31日、エルドアン大統領は、ラマダン月終了後、ナゴルノ・カラバフ地域のシーシャ市を訪問する予定であると発言。同市は、2020年に発生したアゼルバイジャン・アルメニア間の紛争終了後、アゼルバイジャンに返還された地域の中心地。(3月31日付け [HDN](#))

・エルドアン大統領、テュルク語評議会の重要性に言及

3月31日、エルドアン大統領は、テュルク語諸国協力評議会の首脳会談に出席し、トルコ政府は、同評議会の加盟国間の団結と連帯の努力を支援すると発言。同大統領は、現代社会において、テュルク語評議会のような協力体制の重要性が高まっていると評価。(3月31日付け[トルコ大統領府](#))

・トルコ外務省、EOKA 創設記念日の祝賀を非難

4月2日、トルコ外務省は、キプロス闘争民族組織(EOKA)創設66周年の祝賀行事がキプロス政府によって開催され、記念切手などが発行されたことを非難。EOKAについて、トルコ政府は、1963年から1974年までキプロス島のトルコ系住民を迫害したと主張。(4月2日付け[トルコ外務省](#))

・欧州委員会委員長及び欧州理事会議長、トルコを公式訪問

4月6日、フォン・デア・ライエン欧州委員会委員長及びミシェル欧州理事会議長は、トルコを公式訪問し、エルドアン大統領と会談を実施。三者は、シリア難民支援合意の更新、関税同盟のアップデート、トルコ国民の査証なしでの EU 渡航などに関して議論を実施。(4月6日付け[トルコ大統領府](#)、[AA](#))

・ドラギ伊首相、エルドアン大統領を非難

4月8日、ドラギ伊首相は、エルドアン大統領がフォン・デア・ライエン欧州委員会委員長及びミシェル欧州理事会議長と会談した際、フォン・デア・ライエン委員長に席が与えられなかったことを外交儀礼上、不適切であるとして非難。同首相は、声明の中でエルドアン大統領を「独裁者」と呼び、同日、トルコ外務省は、駐トルコ伊大使を呼び出し、厳重に抗議。(4月8日付け[BG](#))

●トルコ・中東関係

・ウナル外務副大臣、国際社会にシリア問題の負担を要求

3月31日、ウナル外務副大臣は、発生から10年が経過したシリア内戦に関し、問題の解決には国際社会の連帯と負担の分担が不可欠であると発言。同副大臣は、トルコ政府は、国内で受け入れている約370万人のシリア人およびシリア国内の国内避難民、合計約900万人を支援していると発言。(3月31日付け[HDN](#))

・ソイル内相、トルコ政府が庇護するシリア人の数を発表

3月31日、ソイル内相は、トルコ国内で一時的庇護を受けるシリア人の数が366万4,873人となったと発表。同内相は、トルコ政府は、世界で最も多くの避難民を受け入れている国であると述べ、トルコの移民政策は、政治的あるいは経済的な動機によって左右されないと発言。(4月1日付け[HDN](#))

・トルコ外務省、ヨルダン情勢に関する声明発出

4月4日、トルコ外務省は、ハムザ・ヨルダン前皇太子を含む複数の政府関係者の拘束に関し、ヨルダンの平和と安定は、トルコ情勢と深く関係していると述べ、ヨルダン政府への支持を表明。(4月4日付け[トルコ外務省](#))

・エルドアン大統領、アフマド・クウェート外相と会談を実施

4月8日、エルドアン大統領は、アフマド・クウェート外相と歓談を実施。同会談後、シェントプ・トルコ大国民議会議長は、同外相と会談を実施し、貿易、産業、観光分野における二国間協力関係に関して協議。(4月8日付け[AA](#))

・チャヴシュオール外相、アフマド・クウェート外相と会談を実施

4月8日、チャヴシュオール外相は、アフマド・クウェート外相と会談を実施し、メディア、社会政策、環境分野における共同アクション・プランに署名。チャヴシュオール外相は、湾岸地域問題におけるクウェートの調停努力を引き続き支援すると発言。(4月8日付け[トルコ外務省](#))

●トルコ・アジア関係

・国際協力銀行、トルコ開発投資銀行とクレジットラインを設定

3月29日、国際協力銀行(JBIC)は、地球環境保全業務の一環として、トルコ開発投資銀行と総額1億7,000万ドルを限度とするクレジットラインを設定。(3月29日付け[AA](#))

・アクシェネル優良党党首ら中国政府を非難

4月6日、アクシェネル優良党党首は、1990年4月に発生したウイグル分離独立派と中国軍との衝突に関連し、中国政府に対し、ウイグル人への弾圧を止めるよう Twitter 上で発言。また、ヤワシュ・アンカラ市長も同事件に関する声明を発出。(4月6日付け[ロイター通信](#))

・駐トルコ中国大使館、アクシェネル優良党党首らを非難。

4月6日、駐トルコ中国大使館は、ウイグル人に対する中国政府の政策を批判したアクシェネル優良党党首及びヤワシュ・アンカラ市長を Twitter 上で非難。(4月6日付け[C](#))

・トルコ外務省、駐トルコ中国大使を召喚

4月6日、トルコ外務省は、駐トルコ中国大使館の Twitter 投稿に関し、劉駐トルコ大使を呼び出し。(4月6日付け[AA](#))

・アクシェネル優良党党首、中国大使館のツイートに反発

4月6日、アクシェネル優良党党首は、駐トルコ中国大使館が新疆ウイグル自治区に関する自身のツイートを批判したことに関し、中国政府に対し、ウイグル人への弾圧を中止するよう発言。(4月6日付け[SZ](#))

●トルコ・アフリカ関係

・トルコ外務省、ルワンダ大虐殺に関する声明発出

4月7日、トルコ外務省は、ルワンダ大虐殺の27周年に際し、犠牲者に哀悼の意を表明。同省は、平和と安全を脅かすあらゆる差別に対する国際社会の協力の重要性を強調。(4月7日付け[トルコ外務省](#))

●トルコ・国際機関関係

・ボズクル国連総会議長、難民キャンプを訪問予定

3月31日、ボズクル国連総会議長は、トルコ、カタール、アゼルバイジャンを公式訪問すると発表。同議長は、ハタイ県に所在する難民キャンプを訪問し、シリア難民と面会すると発表。(4月1日付け[HDN](#))

・エルドアン大統領、ボズクル国連総会議長と会談を実施

6日、エルドアン大統領は、チャヴシュオール外相と共に、ボズクル国連総会議長と会談を実施し、同氏の下での国連の活動への支援を継続すると発言。また、同外相は、イスタンブール市を国連関連機関の中心地とする意向を改めて表明。(4月6日付け[トルコ大統領府](#)、[トルコ外務省](#))

治安

●テロ関係

・PKK 関係者の逮捕

3月27日、トルコ治安当局は、アダナ県で PKK 関係者 15 人を逮捕。(3月27日付け [AA](#))

3月29日、トルコ治安当局は、偽造旅券でトルコを出国しようとした PKK 関係者 1 人を逮捕。(3月29日付け [AA](#))

3月31日、トルコ治安当局は、マルディン県で PKK 関係者 1 人を逮捕。同関係者は、2016 年にアダナ県の政府関連施設における爆発事件の容疑者。(3月31日付け [AA](#))

4月2日、トルコ治安当局は、ギリシャへ逃亡を試みた PKK 関係者 14 人を逮捕。(4月2日付け [AA](#))

4月5日、トルコ治安当局は、ディヤルバクル県で PKK 女性部門関係者 22 人を逮捕。(4月5日付け [AA](#))

・ISIL 関係者の逮捕

3月26日、トルコ治安当局は、アンカラ市で ISIL 関係者のイラク国籍者 22 人を含む 25 人を逮捕。(3月26日付け [AA](#))

3月31日、トルコ治安当局は、アンカラ市で指名手配中の ISIL 関係者 1 人を逮捕。(3月31日付け [AA](#))

4月2日、トルコ治安当局は、イスタンブール市で ISIL 関係者 12 人を逮捕。(4月2日付け [AA](#))

4月7日、トルコ治安当局は、イスタンブール県を含む全国 11 県で ISIL 関係者 35 人を逮捕。(4月7日付け [AA](#))

・FETÖ 関係者の逮捕

3月29日、トルコ治安当局は、ギリシャへ逃亡を試みたギュレン系団体(FETÖ)関係者 2 人をエディルネ県で逮捕。(3月29日付け [AA](#))

3月30日、トルコ治安当局は、トルコ軍内における FETÖ の影響力抑制のため、全国 25 県で軍関係者 115 人を逮捕。(3月30日付け [AA](#))

4月2日、トルコ治安当局は、全国で FETÖ 関係者 50 人を逮捕。(4月2日付け [AA](#))

4月2日、トルコ治安当局は、ギリシャへ逃亡を試みた FETÖ 関係者 22 人を逮捕。(4月2日付け [AA](#))

4月3日、トルコ治安当局は、FETÖ 関係者 15 人を拘留。(4月3日付け [AA](#))

4月6日、トルコ治安当局は、アンカラ県、イズミル県、エディルネ県を含む全国で FETÖ 関係者 73 人を逮捕。(4月6日付け [AA](#))

4月7日、トルコ検察は、FETÖ 関係者 51 人に逮捕状を発布。同日、トルコ治安当局は、イスタンブール県を含む 5 県で、18 人を逮捕し、捜査本部が設置されているエディルネ県に移送。(4月7日付け [AA](#))

4月8日、トルコ治安当局は、ゾングルダク県及びチャナッカレ県で FETÖ 関係者 17 人を逮捕。(4月8日付け [AA](#))

・トルコ治安当局、3 月で 231 人のテロリストを殺害

3月26日、カラ国防省報道官は、3月1日からの26日間で231人のテロリストを無力化したと発表。また、同報道官は、トルコ治安当局は5,867人を逮捕、1万9,722人の不法入国を未然に阻止したと発表。(3月26日付け [AA](#))

・2016 年爆発事件の関係者に終身刑を宣告

4月6日、裁判所は、2016年にイスタンブール市スルタンアフメット区で発生した爆発事故の被告4人に終身刑と同等の懲役328年を宣告。(4月6日付け [AA](#))

・トルコ財務省、テロ組織関係者 377 人の資産を凍結

4月7日、トルコ財務省は、PKK、ギュレン系団体(FETÖ)、ISIL、DHKP/Cを含むテロ組織関係者377人の資産を凍結したと発表。(4月7日付け [AA](#))

●ジャーナリスト殺害犯に終身刑を宣告

3月26日、裁判所は、イスタンブール市で発生したアルメニア系トルコ人ジャーナリストのフラント・ディンク氏の殺害事件に関し、2名の被告人に終身刑、1名に懲役28年を宣告。(3月26日付け [HDN](#))

●聴覚障がい者への暴行容疑で逮捕

3月26日、トルコ治安当局は、コジャエリ県で視覚障がい者が暴行し、その写真を Twitter 上に投稿した男性を逮捕。被疑者は、被害者が性的少数者(LGBT)と思い込み、暴行したと供述。SNS 上で、被疑者の逮捕を求める運動が拡散。(3月26日付け [HDN](#))

●遺物の密輸容疑で2人を拘束

3月31日、トルコ治安当局は、ブルサ県で帝国ローマ時代の銅像1点の転売を試みた2人を拘束。(3月31日付け [AA](#))

社会

●自然災害

・エーゲ海沿いでマグニチュード 4.1 の地震発生

3月29日、AFAD は、同日午前2時26分にエーゲ海沿いでマグニチュード4.1の地震が発生したと発表。(3月29日付け [AFAD](#))

●新型コロナウイルス

・ノウルーズ行事の参加者に罰金刑

3月21日、トルコ治安当局は、トゥンジェリ県でノウルーズ(ペルシャ語文化圏の新年)の祝賀行事において、ソーシャ・ディスタンスが確保されていなかったとして、参加者35人に427トルコリラの罰金を科すと発表。(4月1日付け [C](#))

・新型コロナウイルス用ワクチン、接種件数を増加

3月28日、コジャ保健相は、60歳以上の高齢者及び複数のリスク・グループをワクチン接種の対象に追加することで、接種件数を増加すると発表。(3月28日付け [HDN](#))

・週末の外出制限、再導入

3月29日、エルドアン大統領は、新型コロナウイルス感染者数の急増を受け、平日夜間に適用される外出制限に加え、「高リスク」及び「非常に高いリスク」に分類される県における週末の外出制限を再導入すると発表。同大統領は、4月13日からのラマダン月においては、飲食店は持ち帰りのみ可能となることを発表。(3月29日付け [AA](#))

・外出制限違反者、1 週間で 2 万 1,000 人を超える

3月29日、内務省は、平日夜間及び週末に課されている外出制限の違反者が3月22日から29日の約1週間で2万1,495人になったと発表。(3月29日付け [HDN](#))

・BioNTech 社製ワクチン、近日中に接種開始

3月30日、コジャ保健相は、BioNTech 社製の新型コロナウイルス用ワクチンの接種を近日中に開始すると発表。同保健相は、約10日後に450万本が接種可能となると発言。(3月30日付け [AA](#))

・エルドアン大統領、国産ワクチンを全世界に提供すると発言

3月30日、エルドアン大統領は、全世界で約100か国が新型コロナウイルス用ワクチン入手できない状況にあることに関し、国内におけるワクチン・プログラムが完了したのち、全世界に対してトルコ国産ワクチンを提供すると発言。(3月30日付け [AA](#))

・BionTech 社製ワクチン、接種開始

4月2日、トルコ政府は、アンカラ市で BioNTech 社製の新型コロナウイルス用ワクチンの接種を開始。(4月2日付け [HDN](#))

・1,600 万人以上にワクチン接種完了

4月3日、トルコ保健省は、全国の新型コロナウイルス用ワクチンの接種者数が1,660万人となり、世界6位となったと発表。(4月3日付け [AA](#))

・オヌル航空、THY ケータリング企業、無給休暇を開始

4月3日、オヌル航空及び THY のケータリング企業である Do&Co は、トルコ政府による経済支援が3月31日で終了したことを受け、従業員が無給休暇を取得すると発表。(4月3日付け [C](#))

・立ち入り検査を約15万店舗で実施

4月4日、内務省は、全国で、飲食店を中心に約15万店舗で新型コロナウイルス感染対策に関する立ち入り検査を実施したと発表。同省は、立ち入り検査の結果、2,500店舗が行政処分、13店舗が閉鎖命令、1,100店舗が警告処分となったと公表。(4月4日付け [HDN](#))

・若年層の感染者、増加傾向

4月4日、コジャ保健相は、新型コロナウイルスの感染者における65歳以上の高齢者の割合が、先月の14.39%から11.3%に減少し、若年層の感染者数が増加傾向にあると発言。(4月4日付け [SZ](#))

・THY 客室乗務員へのワクチン接種開始

4月6日、THY は、客室乗務員への新型コロナウイルス用ワクチンの接種を開始したと発表。(4月6日付け [AA](#))

・ラマダン月の集団礼拝、禁止

6日、トルコ宗教庁は、ラマダン月の集団礼拝の許可を撤回すると発表。同庁は、ラマダン月中の礼拝は、各自の自宅で行うことを要請。(4月6日付け [DS](#))

・マスクの品質表示に関する取締りを強化

4月7日、トルコ保健省は、ウイルスの侵入を98%防ぐメルト・ブローン不織布を使用していないにも関わらず、品質表示に同不織布を使用していると記載しているマスク製造企業が複数あることを受け、品質表示に関する取締りを強化すると発表。(4月7日付け [HDN](#))

●イスタンブール市における大気汚染、歴史的建造物に影響

3月30日、デイリー・サバフ紙は、新型コロナウイルス感染対策緩和後に再度深刻化したイスタンブール市の大気汚染による歴史的建造物への影響について報道。イスタンブール・アイドゥン大学のセデス教授は、自動車から排出される汚染物質が石作りや大理石作りの建造物に影響を与えていると発言。(3月30日付け [DS](#))

●リゼ県、紅茶グラス型の高層ビル、建設中

3月31日、デイリー・サバフ紙は、紅茶の生産地として有名な黒海地方のリゼ県で、紅茶グラス型のビルの建設が進行中であると報道。完成すれば、紅茶グラス型の建造物としては世界一の高さとなり、ギネス世界記録へ申請を予定。(3月31日付け [DS](#))

●オスマン帝国スルタンの肖像画、約48万ドルで売却

3月31日、ヒュリエット・デイリー・ニュース紙は、ロンドンで行われたオークションで、オスマン帝国のスルタン、スレイマンの肖像画が約48万1,000米ドルで落札されたと報道。(3月31日付け [HDN](#))

●イスタンブール市、3人以上の子どもを抱える家庭への無料支援パッケージの提供開始

4月5日、イマムオール・イスタンブール市長は、3人以上の子どもを抱える家庭への無料支援パッケージの提供を開始すると発表。同市担当者は、支援内容は、シャンプー、毛布、マットレス、おむつなどの日用品及び幼児向けの本となり、1万世帯を対象に配布予定であると発表。(4月5日付け [SZ](#))

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	緊急災害事態対応庁	PKK	クルディスタン労働者党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	人民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID/ISIL	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	高等教育委員会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	高等選挙委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
AA	Anadolu News Agency	SZ	Sözcü
BG	Bir Gün	HDN	Hürriyet Daily News
C	Cumhuriyet	HT	Habertürk
D	Dünya	IA	Ihlas News Agency
DS	Daily Sabah	M	Milliyet
H	Hürriyet	S	Sabah

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail：istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB：https://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

Facebook：http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu

●トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。

●新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2021.3.27～2021.4.9 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃盗		詐欺		ぼったくりバー		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2021年	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件	0件

★当館 HP 更新のお知らせ★

【新型コロナ関連情報】

- [本邦帰国時に提示するトルコの検査証明について\(新型コロナウイルス関連情報\(第80報:3月30日\)\)](#)
- [週末の外出規制強化等について\(新型コロナウイルス関連情報\(第81報:3月30日\)\)](#)
- [トルコ航空\(イスタンブール-羽田\)週5便への増便\(新型コロナウイルス関連情報\(第82報:3月31日\)\)](#)
- [【参考】本邦帰国時に提示するトルコの検査証明について\(新型コロナウイルス関連情報\(第83報\):4月1日\)](#)
- [【広域情報】新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(検疫強化対象国・地域の追加\)](#)
- [【広域情報】新型コロナウイルス感染症に関する新たな水際対策措置\(変異株流行国・地域の追加\)](#)

【その他 領事部】

- [領事窓口業務における予約制の導入について](#)
- [イスタンブール総領事館来館時の HES コード提示について\(1月27日\)\)](#)
- [海外在留邦人・日系人の生活・ビジネス基盤強化事業のご案内](#)

※掲載内容は、トルコの報道等をまとめたものです。

- [参議院補欠選挙・再選挙／衆議院補欠選挙に伴う在外選挙の実施について](#)
- [旅券・領事手数料改定のご案内](#)